

平成29年度エゾシカわな捕獲技術等向上事業委託業務 企画提案指示書

1 委託事業名

平成29年度エゾシカわな捕獲技術等向上事業委託業務

2 業務の目的

近年、エゾシカ肉の食肉としての需要が高まっている一方で、猟銃を扱うハンターは高齢化に伴い年々減少しており、今後のエゾシカ捕獲数の増加に向けては、銃によらない捕獲の拡大が必要であることから、一度に複数の捕獲が期待できる囲いわなによる捕獲技術の向上を図るため、従来地域で行ってきた囲いわなの設置方法等の改良や、他の地域における囲いわなの新たな設置による捕獲試験を行い、効果的な捕獲技術を確立する。

3 委託業務の内容

委託する業務の内容は、次のとおりとする。ただし、実施にあたっては、道、市町村、関係事業者等と内容等について協議すること。

(1) 従来行ってきたエゾシカ捕獲用囲いわなの改良等

囲いわなを設置しているが、捕獲実績がない下記の地域において、以下の業務を実施する。

・実施内容

- ア 効率的な捕獲が見込める囲いわな設置方法の選定
- イ 既存の囲いわな（1基）本体の構造改良（事業開始時の設置も含む。）
- ウ 効率的な捕獲のための、周辺に生息するエゾシカに対する適切な誘引方法の提案
- エ 捕獲したエゾシカの適切な有効活用に向けた方策の提案（食肉利用等）

・実施場所：厚岸郡厚岸町宮園地区若しくは有明地区

・設置時期：平成29年10月下旬から平成30年2月下旬まで（予定）

・その他：厚岸町が保有する既存の囲いわなの仕様は以下のとおり。

- ・構造 金属製メッシュパネルを使用する組立て式の構造
落とし扉については、囲いわなに入ったエゾシカをセンサーで感知し、自動的に作動させるシステムとなる予定（システムは厚岸町で購入）
- ・形状 1辺4.2mの正方形状ユニットを3つ連結したもので、捕獲個体を搬出するための追込み部(0.9m×5.7m)を有する
- ・販売者 未来のアグリ(株)（旧・北原電牧(株)）
- ・現況 屋内に保管中。

(2) エゾシカ捕獲用囲いわなの新規設置等

現在、囲いわなによる捕獲を行っていない下記の地域において、以下の業務を実施する。

・実施内容

- ア 効率的な捕獲が見込める囲いわな設置方法の選定
- イ 囲いわな（1基）の設置及び捕獲期間中の維持、捕獲期間終了後の撤去
- ウ 効率的な捕獲のための、周辺に生息するエゾシカに対する適切な誘引方法の提案
- エ 捕獲したエゾシカの適切な有効活用に向けた方策の提案（食肉利用等）

・実施場所：広尾郡広尾町ヲソウシ地区（町営牧場内）

・設置時期：平成29年10月中旬から平成30年1月下旬まで（予定）

- ・その他 : 囲いわなを設置するにあたり、部材は受託者が準備することを基本とするが、広尾町が過去に設置していた囲いわな資材について、使用可能な状態のものは利用することができる。当該囲いわなの仕様は以下のとおり。
 - ・構造 単管及び樹脂製支柱を構造材とし、樹脂製ネット及びシートを掛ける構造
強風による損壊のため、一部資材が破損・不足している
落とし扉は、遠隔操作による制御装置を使用（動作未確認）
遠隔監視カメラ、太陽光パネル、バッテリーを有する（動作未確認）
 - ・形状 1辺12m、外周72mの正六角形で、捕獲個体搬出のための追込み部は無い
 - ・販売者 未来のアグリ(株) (旧・北原電牧(株))
 - ・現況 屋内に保管中

(3) スtockヤードの設置

上記(1)及び(2)で設置する囲いわなのうち、いずれかにおいて、以下の業務を実施する。

- ・実施内容
 - ア Stockヤード(囲いわなによる捕獲の効率化及び捕獲個体処理のコスト削減のため、囲いわなに隣接して設置するエゾシカを一時保管するスペース)の設置
 - イ Stockヤードの維持管理
 - ウ 囲いわなで捕獲したエゾシカの、Stockヤードへの追込み及び一時保管の管理。
- ・設置期間: 選択した囲いわな設置時期に準じる。
- ・構造: 捕獲個体搬出のための追込み部を有するもの。

(4) 実施結果報告書の作成

上記(1)から(3)の事業について、当該委託業務の処理成果を記載した報告書を提出すること。なお、報告書作成にあたっては、次の事項に留意すること。

- ① 取組成果(捕獲方法の比較検討を含む。)、事業効果、実施にあたっての工夫に関する内容を含むこと。
- ② 提出は、紙媒体1部(A4版)及び電子媒体(CD-R等)1部とする。
- ③ 本事業における成果品(データ)の所有権及び著作権は道に帰属する。

(5) その他

- ・本業務は、受託者のノウハウを活かした捕獲効率が良い囲いわなの設置・改良や、効果的なエゾシカの誘引、有効活用個体増加を図るためのStockヤードの設置・維持管理を委託するものであり、囲いわなの維持管理(除雪等を含む。)及び捕獲(許可申請等を含む。)等は、囲いわな設置市町村が行う。
- ・企画提案にあたっては、現地確認をすること。
- ・Stockヤードの維持管理等、現地管理を担当する者は、各町より紹介可能である。

4 委託期間

契約締結の日から平成30年3月23日(金)まで

5 予算上限額

3,475千円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)

6 提案にあたっての留意事項

- (1) 業務内容の詳細については、企画提案の内容を基本として、道と受託者が協議して決定する。
- (2) 本事業を実施する上では、地元住民や捕獲従事者、作業従事者等の安全確保を最優先事項とし、事業効果の確保に配慮し実施場所、時期、方法を提案すること。

- (3) 囲いわなによるエゾシカの捕獲や、ストックヤードでの一時保管などの専門知識を有するとともに、経験豊富な人材を必要に応じ配置すること。(必要に応じて許認可手続きなどの対応ができることを含む。)

7 提案方法

企画提案指示書に沿った企画提案書を別紙「平成29年度エゾシカわな捕獲技術等向上事業委託業務企画提案書作成要領」に基づき作成し、必要部数を提出すること。

8 その他

- (1) 企画提案書の作成・提出に係る費用は、提出者の負担とします。
- (2) 電子メールによる提出は認めません。
- (3) 要求した内容以外の書類、図面等については受理しません。
- (4) 期限までに企画提案書の提出がない場合は、「参加表明書」の提出があっても参加の意思がないものとみなす。
- (5) 審査に当たっては、企画提案書の提案者名は匿名とし、別に指示する企画提案者名(A社、B社等)により行うものとする。
- (6) 企画提案書の採否は、文書で通知する。
- (7) 選定された企画提案書は返却しません。ただし、選定されなかった企画提案書は、企画提案書の提出時に返却を希望した者に限り返却します。
- (8) 本事業の実施状況を確認するため、本事業の開始から終了までの間に北海道の求めに応じて打合せを行うものとする。